横浜女学院 2024年度「学校教育目標」

≪建 学 の 精 神≫

≪校訓「愛と誠」≫

≪育成したい生徒像≫

プロテスタントのキリスト教精神による女子の人間教育を行う。聖書こそ人間を創る真実の教えであると信じ、十字架に連なる「愛と誠」の教育に全力を尽くす。この目的のために、教える者も教えを受ける者も、主による「感謝・信頼・希望」を重んじる。

「愛と誠」は生きる力の基であるイエス・キリストの教えである。いつも感謝をささげ、神様に信頼をおき、絶えず希望を持つことにより、生きる喜びが与えられる。

神様と人に愛されている存在として、自己受容力を高め、多角的かつグローバルな視野をもち、社会貢献を果たすことのできる生徒

学校教育目標の具体的な取り組み	評価
キリスト教教育	
◆教職員のキリスト教理解のための研修を実施する。	∢ A ⋅ B ⋅ C ⋅ D
◆礼拝の中で生徒が語る機会を積極的に設ける。	∢ A · B · C · D
学習進路	
◆ESD タイムの新カリキュラムを実践し、探究活動を充実させる。	◆ A · B · C · D
◆土曜教養講座に生徒や保護者が参加しやすいように工夫する。	∢ A · B · C · D
◆ ICT 端末を有効利用した授業展開を充実させる。	∢ A · B · C · D
◆メディアセンターを充実させ、利用者の拡大を図り、学習活動に有効利用する。	∢ A ⋅ B ⋅ C ⋅ D
共生教育	
◆いじめ予防教育、マナー・モラルに関わる講話を複数回実施する。	∢ A · B · C · D
◆内外関係機関と連携し、授業のユニバーサルデザインの実践に励む。	∢ A · B · C · D
◆防災対策・防犯対策・通学路指導等の徹底を図る。	∢ A · B · C · D

	学校教育環境目標	具体的な取り組み	評価
1	施設や設備の点検・改修を進め、さらなる 生活・	◆校舎・施設設備について消耗度・耐用年数などを勘案し計画の見える可を進める。	∢ A ⋅ B ⋅ C ⋅ D
	学習環境の充実を目指す。	◆職員室黒板の電子化、校内掲示板など情報発信の迅速化に努める。	◆ A · B · C · D
		◆本館・体育館の電子黒板化を進める。	◆ A · B · C · D
2	教職員の能力の伸長を支援するための環境 作り	◆問題解決型の授業を構築し公開する。	A · B · C · D
	を推進する。	◆教科・委員会等は広い分野にわたる書籍・雑誌等の充実に努める。	A · B · C · D
	潤いのある職場環境づくりを目指す。	◆防犯、救急体制の訓練を実施する。	◆ A · B · C · D
		◆書類等の電子化・校内キャッシュレス化	◆ A · B · C · D
		◆職員室の整理整頓を徹底する。	◆ A · B · C · D
3	PTAや後援会・同窓会、地域等への情報発信に努	◆情報発信を整備し、わかりやすく発信する。	∢ A ⋅ B ⋅ C ⋅ D
	め、連携を進める。	◆保護者向けの教育講演会を開催する。	◆ A · B · C · D
		◆土曜教養講座を現代社会情勢の発信の場とする。	◆ A · B · C · D
1			